

私の留学体験記

広島県立湯来南高等学校 1年 榎木 龍士郎 (もみき りゅうしろう)

留学期間 令和元年12月5日 ~ 令和元年12月18日 (14日間)

留学先 Haverfordwest High VC School (ウェールズ, イギリス)

私は今回の短期留学14日間のうち、最初の一週間はジェイムスファミリーに、そして後半の一週間はマイキーファミリーにホームステイさせていただきました。二人とも湯来南高校をこの秋に訪れた留学生です。お互いによく知っている間柄だったので、留学に関して大きな不安はありませんでした。しかも、どちらの家族も皆さん優しく接してくださり、特に私には英語をゆっくり話してくれたので、とても良かったです。

現地の高校へは毎朝バスで通ったのですが、向こうの生徒たちは非常にフレンドリーで、私と目が合うといつも手を振ってくれました。元気に挨拶をしてくれるので、朝からとてもいい気分でした。そのうち、バスの中での会話や家庭での談話が、少しずつですが聞き取れるようになりました。英語に関して自信がついたとまでは言えませんが、多少なりとも理解力が高まったと思います。

日常生活では、お金はポンドを使っていたのですが、硬貨や紙幣など色々な種類があって本当に困りました。特に買い物をしていると、レジに並んで支払う際に、後ろで待っている人のことが気になって焦ってしまい、ついつい紙幣で支払いました。お釣りを硬貨でもらう機会が多くなり、何とか帰国するまでに硬貨を使いきるように、大きさや形をしっかりと覚えめました。買い物といえば、向こうにもマクドナルドがあったのですが、タッチパネルの注文システムがあって、とても進んでいるなあと感じました。

日本に帰ってしばらくしてみると、「あれをしておけば良かった」とか「こうすべきだったなあ」と少し後悔することがあります。英語をしっかりと勉強しておけば良かったし、もっと積極的に話しかければ良かったとも思いました。今回の留学経験をきっかけに、これからの高校生活でも、人間的に成長できるように努力していきたいと感じています。